

小出裕章さん 2024 上越講演会

必要なのは原発の力ネ？

それとも穏やかな生活？



5月11日、新潟の講演会で語る小出裕章さん。小出さんは1949年東京生まれ。元京都大学原子炉実験所助教。1974年東北大学大学院工学研究科修士課程修了。『原発はいらない』（2011 幻冬社）、『原発と戦争を推し進める愚かな国、日本』（2015 毎日新聞出版）など著書多数。近著に『地震列島の原発がこの国を減ぼす』（2024 産学社）。上越での講演は初。



とき: 9月7日(土)

ところ: 上越文化会館中ホール

上越市南城町1-9-9 TEL: 025-525-4103

開場: 13:30

開演: 14:00

終演: 16:30

参加費: 500円(資料代)

福島第1原発事故から13年余。能登半島地震から7ヵ月余。南海トラフが引き起こす巨大地震への懸念が高まっているいま、世界の趨勢に逆らうように原発復帰を決めた岸田政権は、柏崎刈羽原発の再稼働への圧力を強めています。7月15日～8月10日にかけて県内各地で行なわれた国による「県民説明会」では、「原発ありき」と言わんばかりの国の説明に怒りの声が噴出しました。柏崎刈羽原発再稼働問題については、県民一人ひとりの意思が問われています。小出裕章さんの講演は題して「必要なのは原発の力ネ？ それとも穏やかな生活？」。将来世代に負の遺産を残していいのかを考えるために、小出さんのお話しを是非お聴きください。

■□■「小出裕章さん 2024 上越講演会実行委員会」主催 ■□■

■□■ 連絡先: 上越市南城町 2-4-6 片岡 豊 (TEL: 025-524-2524 or 090-3690-0116) ■□■